

あなたの事業所は大丈夫？

出雲市では近年、防火対象物（一般住宅以外の建物）の火災が多く発生しており、令和4年は既に工場での火災が3件発生しています。事業所の皆様には、日頃から火災予防に努めていただいておりますが、改めて火気の使用などの安全管理、避難又は防火上必要な構造及び設備の維持、防火管理についての再確認をお願いします。

各事業所の一般的な用途特性を参考として、防火安全対策を考えましょう。

工場

火災の発火原因の主なもの

「切削・衝撃等の火花」

「配線・配線器具類」

「溶接機・溶断機・研磨機」

「電気設備・器具」

「コンデンサ」



可燃性ガスが発生若しくは滞留する場所での
火気の使用の禁止

工場火災を防止するため出火原因にあわせた防火対策が求められます。

対策

○使用する機器や工具は定期的に点検や清掃を実施しましょう。

○火花が飛び散る作業では、周りに燃えやすいものは置かないようにしましょう。

○有機溶剤での塗装や粉体、化学薬品等を扱う工場では、静電気による引火にも注意が必要！

飲食店や物品販売店舗

- ・厨房の火気使用部分及び排気ダクト等からの出火危険が高いです。
- ・伝導加熱火災の発生の恐れがあります。
- ・商品等による防火戸、防火シャッターの開鎖障害に注意してください。

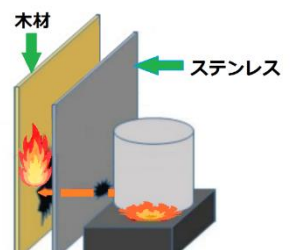
伝導加熱火災とは？

コンロと壁体が近いと、コンロ火の熱がステンレスなどの壁体を伝わって壁体内の木材を徐々に炭化させ、長い期間をかけて火災に至ります。

【火災防止策】

- ・コンロと壁体の離隔距離をとる。
- ・距離がとれなければ、熱が伝わりにくい材料を壁との間に設置する。
- ・コンロを使用中は絶対にその場を離れない。

伝導加熱の仕組み



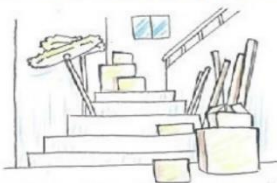
電気設備の点検（全事業所共通）



- 使用しないときは電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いていますか？
- 差込プラグ・電気コードの使用は適正ですか？
- タコ足配線を多用していませんか？
- コンセントは定期的に清掃していますか？

避難又は防火上必要な構造及び設備の維持（該当事業所共通）

避難上必要な施設等の管理



- 廊下・階段・避難口等に避難に支障となる物件を放置していませんか？（有効な避難幅が確保されていますか？）

防火シャッターの閉鎖障害



事業所の防火管理をチェック

- 防火・防災管理者の選任、消防計画の作成・届出
- 消防計画に基づく消火・避難・通報訓練の実施
- 避難通路及び避難口前に物件を存置せず、適切に維持管理
- 防火戸、防火シャッターの閉鎖障害となる物件は撤去し、有効に機能するよう維持管理
- 防火戸、防火シャッター、避難口は有効に機能するように維持管理
- 消防用設備等が適正に機能するように維持管理するとともに、定期点検の実施及び結果報告
- 防災規制が適用される場合、防災性能を有する対象物品（カーテン、のれん、じゅうたん等）を使用
- 厨房設備がある場合、周囲の可燃物を除去するとともに、油脂等の清掃を定期的に行い、適切に維持管理